

平成 20 年度田川支部活動報告書

田川支部 松永 達生

田川支部では、平成 20 年 8 月 28 日木曜日に、田川市石炭・歴史博物館館長の安藤 龍生氏を講師に迎え、《炭坑と地域社会 ～ 田川を中心として》というテーマで講義していただき、県及び市町村を合わせて、25 名の方に参加していただきました。

田川支部では、業務を進める上で筑豊特有の課題や問題とも日々取り組んでいます。田川地域外の居住者が多いこと、さらには若い職員が多いことから、課題の背景や原因といったことについて、情報を得たいあるいは勉強したいという強い要望がありました。そのため、今回炭坑の歴史や同和問題等に深い知識を有し、これまで多くの講演の経歴を有する同館長に講師を依頼したものです。

講義では、江戸時代まで遡って、炭坑の始まりと発展の歴史、その発展と田川地域の関わりや変化、そして地域の発展と衰退について、詳しいデータや資料を基に説明いただきました。また、過去の延長としての現在の田川地域の課題（沈滞、活力や魅力の喪失）についてもご説明いただきました。最後には、田川地域の活性化のために様々な活動にご尽力している立場から、観光資源や地域資源を有効活用し、田川地域を活性化させるべきとの意見を述べられました。

非常に内容が充実していたため居眠りするものもなく、充実した講義となりました。今後とも、田川支部では、様々なテーマや課題についての勉強会を企画し、知識と見識を高めていきたいと思います。

